

北九州市P C B処理監視会議設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、日本環境安全事業株式会社が北九州市において行う、P C B廃棄物の処理施設の設置及びP C B廃棄物の処理を監視するため、北九州市P C B処理監視会議（以下「監視会議」という。）の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(監視事項)

第2条 監視会議は、次の各号に掲げる事項について監視する。

- (1) P C B廃棄物の処理方式及び処理施設の設計に関する事項
- (2) P C B廃棄物の処理施設の施工計画及び工事の進捗状況に関する事項
- (3) P C B廃棄物の処理施設の操業に関する事項
- (4) P C B廃棄物の処理施設に係る環境の調査に関する事項
- (5) P C B廃棄物の収集及び運搬に関する事項
- (6) 前各号に掲げる事項のほか、安全の確保及び生活環境の保全に関する事項

2 日本環境安全事業株式会社又は北九州市は、監視会議に対し、前項各号に掲げる事項に関する必要な説明を行わなければならない。

(委員)

第3条 監視会議は、学識経験のある者及び市民の代表で構成する12名以内の委員をもって組織する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(座長及び副座長)

第4条 監視会議に座長及び副座長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 座長は、会務を総理し、監視会議を代表する。

3 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、副座長が、その職務を代理する。

(顧問)

第5条 監視会議に顧問を置く。

2 顧問は、第2条第1項各号に掲げる事項に関し、監視会議の求めに応じて助言を行う。

(会議)

第6条 監視会議は、座長が招集する。

(委員以外の者の出席)

第7条 監視会議において必要があると認めるときは、日本環境安全事業株式会社又は関

係行政機関の職員等の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。

（活動状況の公開）

第 8 条 監視会議は、その活動状況に関する情報を市民に対し公開するものとする。

（書類等の閲覧）

第 9 条 監視会議は、その活動の範囲内において必要があると認めるときは、第 2 条第 1 項各号に掲げる事項に関し、日本環境安全事業株式会社の職員の立会のもと、その保有する関係書類等を閲覧することができる。

（管理区域内への立入）

第 10 条 監視会議は、その活動の範囲内において必要があると認めるときは、第 2 条第 1 項第 3 号から第 6 号に掲げる事項に関し、日本環境安全事業株式会社の職員の立会のもと、処理施設の管理区域内に立ち入ることができる。

（意見）

第 11 条 監視会議は、第 2 条第 1 項各号に掲げる事項に関し、意見を述べることができる。

2 前項の意見は、北九州市に対し、原則として書面により提出するものとする。

3 北九州市は、第 1 項の意見に対し、適切に対応するとともに、その対応した内容について監視会議に回答しなければならない。

（事務局）

第 12 条 監視会議の事務局を、環境局産業廃棄物対策室内に置く。

（委任）

第 13 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、環境局長が定める。

付 則

この要綱は、平成 13 年 11 月 14 日から施行する。

付 則

この要綱は、平成 20 年 3 月 17 日から施行する。

付 則

この要綱は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

付 則

この要綱は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。